

技の守り人 匠会通信

越後与板打刃物匠会

No.14 9月号

2013 東京ギフトショーに2度目の出展!



9月4~6日の三日間ビッグサイトで開催された国際見本市に行ってきました。とにかく圧倒されんばかりの入場者数の足を、小さな匠会ブースの前で一瞬でも止めさせることができれば、と前日から泊まり込みで準備にかかって下さったスタッフの面々。イメージアップのためのディスプレイは、周囲の目を引いたと自負しています。昨年に引き続いて2度目の出展。出展メンバーに顔見知りもでき声を掛けられるなど気持ちの面で少しゆとりのある顧客対応ができるようになったのではないかと感じました。



今回は興味を示してくれる人達が、情報を求めてアプローチを仕掛けてくるケースが数多く見られたことで、説明や対応にも力が入りました。回を重ねることが信用を高

める事につながるとの確信も生まれました。この先どんな展開につながるのか、腰をすえて見守る必要があります。

9月下旬から通販サイトも本格的にオープンして問い合わせなどもいくつか来ているようです。小さなきっかけを大事に育てていきたいものですね。



与板小4年生 小刀の削り&製作体験学習

与板の伝統産業である打刃物を学ぶ4年生の授業に、匠会が協力し一緒に取り組みました。子供たちの真剣なまなざしに応える匠会の会員、教える言葉にも力がこもります。十五夜のおまつり広場でも造形大のデザインフェアでも、製作体験コーナーは大人気でした。手でモノを作り出すことの喜び!

